

広報

ひたち おおた



特 集

いいね、省エネ。ecoライフ P2~5

市民提案型まちづくり事業 18 団体を採択 ...	P8 ~ 9
第 2 回市議会定例会 朝イチ navi / ひたちおおたの逸品 ふるさとの偉人 / お米 de スイーツ まちの話題 みんなの学び舎 / 部活がんばってます	P10 P11 P16 P18 ~ 19 P21

平成 25 年 (2013)

7

月号

No.620

省エネで美しい未来を

私たちを取りまく環境は、地球温暖化や資源・エネルギーなどの地球規模の問題から、河川の水質汚濁、ごみなどの身近な問題まで、さまざまな課題を抱えています。

これらの環境問題の多くは、私たちが便利さや豊かさ、快適な生活を求めたことなどにより生じたものです。

美しい常陸太田市、そして美しい地球を次の世代に引き継ぐために、「私たちに今何ができるのか?」を、一人ひとりが考え、行動しなければなりません。

私たちは、生活の中でもさまざまなエネルギーを使っています。エネルギーのもととなる多くは、石油や石炭などの化石燃料です。言うまでもなく、これらは「限られた資源」であり、将来、無くなってしまう日がやってきます。

今、私たち一人ひとりが、真剣に「省エネルギー」に取り組まなければならぬ時がきています。

東日本大震災により、エネルギーが手に入らない状況を経験した私たちだからこそ、日常生活に不可欠なエネルギーの大切さをもう一度考える必要があるのでないでしょうか。

一人ひとりの心がけが重要

市では、市、市民、事業者が連携して省エネ対策に取り組むため、レ



太陽光発電システムで省エネ
(写真は峰山中)



マイバッグ持参で省エネ

無駄なエネルギー消費はなかつた
か、皆さんのライフスタイルを振り
返ってみてください。

また、家庭でのエネルギー消費量
を削減するためには、自分自身の生
活行動とエネルギー消費の関係につ
いて、正しい認識を持つことが大切
です。

しかし、無駄なエネルギー消費を
えないので、ごみの分別回収の見直しなど
のごみの減量化・資源化の推進、太
陽光発電システム・住宅用高効率給
湯器設置補助事業などを実施してき
ました。

ジ袋削減の取り組みや、資源物・燃
えないので、ごみの分別回収の見直しなど
のごみの減量化・資源化の推進、太
陽光発電システム・住宅用高効率給
湯器設置補助事業などを実施してき
ました。

さらなるごみの資源化と減量化に ご協力ください

皆さんのご協力により着実に進んでいる資源物のリサイクル。
燃やすごみをさらに減らして、環境に優しい、住みよいまちをつくり
ましょう。
カワセミが安心してすめる、きれいな自然をいつまでも残すために。

問市清掃センター（☎ 72-3316）



市の鳥 カワセミ



ごみ収集車はフル回転



資源物が混じっていませんか

取り組む市と市民環境会議
は、平成24年8月から新た
な23種類の分別をスタート。
あわせて資源物と燃えない
ごみ袋を無料化しました。
また、専用コンテナなど
を使用することで分別が楽
になり、その結果、ペット
ボトル・紙類などの資源物
リサイクル率が1・12%改
善され、12・67%となりま
した（平成23年8月から翌
年3月と平成24年の同時期
のリサイクル率の比較）。

しかし、家庭系、事業系
から出る燃やすごみの中には、
まだ資源となるご
みが混在しています。
収集された燃やすごみを
分析した「平成24年度ごみ
質分析結果」をみると、ご
み全体の26・73%を紙類が、
12・15%を布類が占めてい
ました。
このことから、さらなる
ごみの資源化・減量化を進
める必要があります。
このため、環境を象徴す
る市の鳥カワセミにちなみ
て、4つの合言葉を作りました。

リサイクル率が少し改善

**まだ資源物が燃やす
ごみの中に**

力

考えましょう。ごみを減らすこと

包装紙や雑紙などを無意識に燃やすごみに出していませんか？
紙類に分別しましょう。

カワセミ作戦
展開中です！



ワ

分けましょう。資源物のリサイクル

家庭系・事業系の燃やすごみの中に資源物が約40%混入されています。
分別を見直し、燃やすごみを減らしましょう。

セ

次世代に引き継ぎます。良い環境

ごみの焼却量を減らすことで二酸化炭素の排出を抑制でき、
資源の有効活用を図ることができます。※平成24年度二酸化炭素排出量約8,684トン

ミ

水を切りましょう。生ごみは

燃やすごみ全体の18%が生ごみです。その成分の多くが水分。焼却の効率が悪くなり、
燃料代がかさみます。面倒でも生ごみの水切りを実践し、ごみを減らしましょう。



活動について話す生天目操さん

地域での取り組みを紹介します

環境美化に取り組んでいる団体は多くても、継続していくことはなかなか難しいもの。

下利員の環境を大切にする会(共同代表 生天目操さん・須藤章さん)は、着実な歩みを進めているグループの一つです。

その成功の秘訣とは?

継続は力なり

「町民の皆さん協力が大きいですね。とても大きい」と語るのは「下利員の環境を大切にする会」の共同代表を務める生天目操さん。

同会の会員は10人。定年退職者など、時間に余裕のある

方が中心となり、町内の環境美化のため、主に次のような活動を展開しています。

○休耕地でそばを栽培

荒れ地を作らないために、休耕地を活用しそばを栽培。

そのそばで町内のお年寄りに手打ちそばを振る舞つたこと

○空き地の草刈り作業

高齢で畠や空き地の管理が難しい方がいる場合は、草刈

り作業等のお手伝いをしています。

○クリーン作戦

気軽にウォーキングしながら空き缶拾い。

○資源物の集団回収

年3回、新聞、雑誌、紙類、段ボール、アルミ缶やビール瓶などの資源物の収集を実施。

「環境美化へ関心を持つてもらうために、あえて集積場所まで自己搬入してもらっています。回収後の収益は町民の皆さんや子ども会・育成会へ還元しています」(生天目さん)。夏休みに行う際は、子どもたちの社会勉強を兼ねて、また地域の人々に顔を覚えてもらうため、各戸訪問で回収しています。

その他、西光寺の清掃や公民館の花壇づくりなども行っています。モットーは、①継続すること、②手軽にできることをやること③居場所づくりの3点です。



くるりん棒を使ってそばの脱穀



子ども広場に集められた資源物



子ども会とともに公民館の花壇を整備



コミュニティの拠点・下利員公民館。“グリーンカーテン”と“ひさじ”は手づくり

特に、町内のさまざまな事業のエンジンの役割を果たしているのが20~60歳代で構成される「下利大成会」です。「環境美化の活動を引き継いでくれる人たちがいます。活動がつながっていくのは嬉しいことです。活動のポイントは、普段からいろいろと集まる機会を設けることが大事だと思います。下利員公民館ではいろいろな行事が行われていて、すごい利用率ですよ」(生天目さん)とのこと。普段からのつながり、ネットワークが基盤となり、町民こそつて環境美化に取り組む姿がそこにはありました。

今年の夏も節電を心がけましょう

昨年の7~9月の電力使用量は、市全体でH23年比で0.57%、H22年比で14.2%削減できました。
今年の夏も、節電への取り組みについて、ご協力を
をお願いします。

エアコンの設定
温度は28℃に。



冷蔵庫の設定温度を「強」から「中」へ。
扉を開ける時間をできるだけ減らす。



使わない照明
は消灯を。



あなたのエコ度をチェック！

日常の暮らしの中で、環境への負荷を少なくし、地球環境に優しい生活を行うことを「エコライフ」といいます。エコライフを進めるには、これまでの大量消費・使い捨てのライフスタイルを、省エネ型に転換することが必要です。具体的には節電・節水、ごみの減量やリサイクルなど…。
あなたも、わたしも、エコライフへ。

その行動は環境にやさしい？	チェック	ポイント
寝る前にテレビの主電源を切る	<input type="checkbox"/>	+3
エアコンをかけっぱなしにして風邪をひいた	<input type="checkbox"/>	-4
冷蔵庫から消費期限切れのものが多数出てきた	<input type="checkbox"/>	-3
自動販売機でキンキンに冷えた飲み物を毎日買う	<input type="checkbox"/>	-3
水を出しっぱなしにして顔を洗って歯みがき	<input type="checkbox"/>	-3
お皿についた油汚れは、ボロ布でふき取ってから洗った	<input type="checkbox"/>	+3
家庭菜園に生ごみでつくった肥料を利用している	<input type="checkbox"/>	+4
外国産と県内産があったので、県内産の野菜を買った	<input type="checkbox"/>	+2
有機栽培の大根を買って葉っぱは菜めし、皮もきんぴらにして食べた	<input type="checkbox"/>	+4
旬の値打ちな魚を買っておいしく食べた	<input type="checkbox"/>	+1
今あるソファはまだ使えるけれど粗大ごみに	<input type="checkbox"/>	-4
使わなくなった学習机をリサイクルショップに引き取ってもらった	<input type="checkbox"/>	+3
マイ箸を持ち歩いているので、わりばしを断った	<input type="checkbox"/>	+3
無料でもらえる袋はとりあえず何でももらう	<input type="checkbox"/>	-4
車を運転するときは、穏やかにやさしくアクセルを踏んで発進する	<input type="checkbox"/>	+2
お盆休みは車で旅行。渋滞に巻き込まれた	<input type="checkbox"/>	-3
マイカー通勤を電車・バス・自転車に変えた	<input type="checkbox"/>	+4

合計何ポイント
獲得ですか？

★0ポイント以下
もう少しがんば
りましょう

★1~15ポイント
エコライフの意
識十分。さらに進
めましょう。

★16ポイント以上
お見事！エコラ
イフの達人です

※環境省発行パンフ『ひら
け eco !』を参考に作成

自然エネルギーで省エネ
市では、環境にやさしい
まちづくりを推進するため、
家庭における太陽光発電シ
ステム・高効率給湯器の設置
費の一部を補助しています。

◆問い合わせ	●対象製品および補助金額
生活課（☎ 851-1119）	○太陽光発電 1キロワット 当たり3万円（上限10万円）
環境政策課（内線109）	○高効率給湯器 エコキュート（電気式・ガス式） 1台6万円／エコフィール（石油）1台3万円
里美市民生活課（☎ 821-1119）	（金砂郷市民生活課（☎ 762-1115））

市政懇談会を開催中

市民の皆さんと市長の意見交換の場として開催している市政懇談会。今年度は10カ所で開催予定です。

懇談会では、初めに市長から市政の概要について説明し、その後参加者からご意見やご要望をいただきます。

今後、**郡戸**（7月24日水）、**染和田**（8月9日金）、**幸久**（8月21日水）、**誉田**（8月28日

倉（10月4日金）、**里美**（10月18日金）、**河内**（10月30日水）

地区で開催しますので、多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

*時間・場所は随時お知らせ版に掲載します。

久慈川水系連合水防訓練

5月25日、栗原町地先（久慈川左岸河川敷）において、平成25年度久慈川水系連合水防訓練が実施されました。

本市のほか、日立市、常陸大宮市、東海村、那珂市の久慈川水系水防団（消防団）が参加。本市水防団は、次の4種目の訓練に取り組みました。

①土のうごしらえ＝水防工

法の基本となる土のう作

成



月の輪工法



市民の皆さんに市長から説明

県トラック協会と災害時の応援協定締結

6月6日、災害時緊急救援輸送の協力に関する協定書の調印式が行われました。

県トラック協会水郡線支部（平塚肇支部長）と市の間で

結ばれたもので、地震等の大規模災害時に、車両や機材等の出動が要請できるようになります。

水郡線支部は58社で構成されています。



協定書を手にする平塚支部長㊧と大久保市長

今後も災害時に備え、相互にさまざまな情報交換が行われる予定です。

市民討議会

～災害・防災をテーマに討論～

6月23日、生涯学習センターで第7回市民討議会（常陸太田青年会議所主催）が行われました。この市民討議会

は、市民の声をまちづくりに反映させようと行われているもので、参加者は全市民の中から無作為に抽出された21人と佐竹高JRC部。

今年は「災害・防災」について意見やアイディアを出し合い、最後に各班ごとに意見



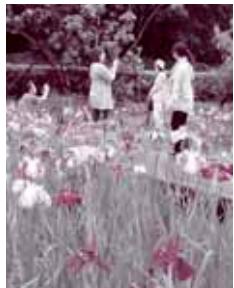
班別で真剣討議

をまとめて発表しました。出された意見は、報告書としてまとめられ、市長に提出されます。

桃源 花菖蒲まつり

6月8日～30日、西山の里桃源で花菖蒲まつりが開催されました。約3000株20種類もの花菖蒲が咲き誇り、たくさんの観光客が訪れました。

22日と23日には、行灯によるライトアップが行われ、アジュワールドによる庭園ライトアップライブや夜市ライブなどもあり、訪れた方は幻想的な雰囲気の中で美しいハーモニーを楽しみました。



アジュワールドライブ

美しい花といっしょに

✿おめでとうございます✿

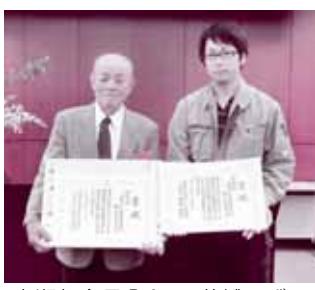
叙勲✿

88歳以上の方を対象とした「高齢者叙勲」において、本市から田所美博さんが受章されました。

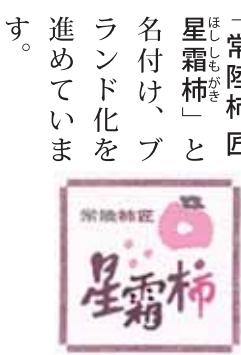


瑞宝小綬章

田所 美博 氏（小目町）
元水戸税務署長。永年にわたり税務行政の推進に尽力された



高瀬部会長㊧とJA茨城みずほ柿部会事務局の羽生さん



「常陸柿匠」
星霜柿」と
名付け、ブ
ランド化を
進めています。

6月6日、JA茨城みずほ柿生産部会（高瀬五百三郎部会長）は、柿のブランド化への取り組みが評価され、いばらき園芸振興賞の優秀賞、あわせて全農茨城県本部運営委員会長賞を受賞しました。同部会は、柿生産農家29人が所属し、木にならせたまま渋を抜く、「樹上脱渋」という方法で生産した柿を、

柿のブランド化への取り組みで表彰

6月19日、自衛官募集相談員委嘱状交付式が行われ、6人の方に市長と自衛隊茨城地方協力本部長の連名で委嘱状が手渡されました。委嘱された相談員の方は、2年間の任期中、自衛隊員としてふさわしい青少年を推薦いただくなり、情報提供や活動の支援に尽力いたします。

自衛官募集相談員に委嘱状



委嘱を受けた皆さん。（前列左端）平山英さん（前列右端）舟橋高昭さん、（後列左から）大森康多さん、坪大吉さん、鈴木孝さん、根本通胤さん

がんばる団体を応援！

市民提案型まちづくり事業 18団体を採択

市では、市民の皆さんとともに考え行動するまちづくりを進めています。この事業は、自分たちの力で地域の課題を解決し、地域の活力を生み出そうとするグループや団体等を応援する事業です。6年目を迎えた本事業には、昨年度を上回る申請がありました。審査委員会の審査を経て採択となった18団体は、以下のとおりです。

◆はじめの一歩事業 [補助限度額 10万円]

団体名	事業名	事業内容
ふ ゆう 布遊	スロータウン鯨ヶ丘吊るし雛	スロータウンや桃源のイベントに合わせて、つるし雛などのつるし飾りで会場を飾り、イベントを盛り上げます。また、つるし飾りを実際に作成できる体験教室なども開催します。
あおぞら大里会	阿弥陀堂花壇手入れと曝涼参加	大里地区内にある県指定文化財・阿弥陀堂の境内に花壇を整備し、手入れを行い、阿弥陀堂を訪れる多くの人々を迎えます。
たんたん	子育て支援、集える場の運営	地域福祉と誰もが自由に集える場の提供を、空き家を利用して行い、人と人とのつながりを大切にするまちづくりを目指します。

◆市民提案事業 [補助限度額 30万円]

団体名	事業名	事業内容
中野富士山古墳保存会	中野富士山古墳の保全	中野町で発見された中野富士山古墳を、地域の宝としてたくさん的人が訪れるように、低木の伐採や、参道など古墳周辺の環境整備を行います。
二孝女顕彰会	史実に基づき地域の人間関係を醸成し、将来に伝えていく	「豊後国二孝女」の史実を広め、文化財の保護と活用を図りながら、地域の豊かな人間関係を醸成し、将来に伝えています。昨年作成した紙芝居等をデータ化するとともに、パンフレットを増刷します。
常陸太田市折橋芸（能・農）部	折橋地区の地域活性化	カブトムシの飼育を行い、整備した里山に放したカブトムシを捕まえる体験学習「カブト虫の里」を開催します。また、バーベキューや魚のつかみ取りができる環境を整備し、地区内外住民との交流を進めます。
里美ふるさと農園推進協議会生産部会	里美地区における地域活性化	有機農法、自然農法による地場野菜の生産を行います。地域の活性化や連携を深めるため、生産指導および講習会、体験学習、里美地区のPR、イベントの開催等を行っていきます。
銀河ステーション文庫	民話マップの作成	市内にある民話をより詳しく紹介し、地元の特徴と良さの拡大・再認識を図り、常陸太田への郷土愛と三世代の絆を深める「民話マップ」の作成を行います（今年度は常陸太田地区）。
子育て調査隊 ひこうき雲	子育ての支援	観光・公共施設、イベント、飲食店、育児関連用品など、子連れの母親の目線で調査を行い、情報発信を行っていきます。おひさまcaféや親子遠足を開催するとともに、「親子で楽しむ♪常陸太田ガイド」（冊子）を作成します。

団体名	事業名	事業内容
豊田天功・香窓・芙雄顕彰会	豊田天功・香窓・芙雄を主人公とした伝記マンガの発行	水戸藩を代表する学者であった豊田天功、若くして彰考館総裁代役を務めた香窓、香窓の妻で日本の保母第1号である芙雄の活躍と事績を紹介したマンガを作成・発行し、その功績を後世に伝えていきます。
真弓山・台山ハイキングコース保全隊	真弓山・台山ハイキングコースの整備	真弓山・台山ハイキングコースを、子どもから高齢者まで、安心してハイキングできるコースとして整備します。また、コースの整備とともにハイキングイベントを行うことで、外部からの交流も視野に入れたまちづくりを進めます。
読み聞かせサークル 金砂郷おむすびの会	地域における読み聞かせ	地域の宝である子どもたちが心豊かに育つよう、金砂郷地区の保育園・幼稚園・小学校を中心に、絵本や紙芝居などの読み聞かせ活動を行います。一般・高齢者向けにも読み聞かせを行い、ふれあいをとおして地域を明るくしていきます。
山下会	常陸太田駅夏物語の開催	JR 常陸太田駅の駅前広場を利用して、水郡線の利用促進と駅前の活性化を図るために「常陸太田駅夏物語」を開催します。地域住民が企画・運営することで、観光誘客に対する意欲増進を図るとともに、新駅舎への愛着を育みます。
浅川をきれいに美しくする会	うぐいの棲む里づくり	下宮河内町内の浅川の清掃を実施することにより、町民に環境美化・環境浄化を訴えます。フナ・ウグイの放流および河川整備を行い、都市との交流拠点としての整備を進め、子どもとのふれあい事業や集合拠点の整備も行います。
天神林お宝探し実行委員会	天神林地区における地域活性化	町内のお宝を調査し、マップを作ることで地域を見直し一体感を強め、その活用により地域を大切にする心を育てます。お宝の案内板の設置や、昨年作成したマップを使った散策会などを開催します。
常陸太田市大中町会	根岸のため池の景観整備	根岸のため池周辺の休耕となり荒れている水田を整備とともに、市民の憩いの場としてアヤメ・オルラヤを植栽し、景観の保全に努めます。また、夏には根岸のため池を会場に夏まつりを開催します。
いばらきMTBネットワーク	里山トレイルの保全	ハイカーやマウンテンバイクの愛好者が、市内の里山で気持ちよく安全に散策できるように、市内の散策道の整備を行います。小学生を対象としたマウンテンバイクスクールや体験ツーリングを開催します。
チャエルシー・amis	常陸太田駅に寄せ植え設置	常陸太田の街を活性化させるために、玄関口である駅を花でいっぱいにする活動をしていきます。昨年設置したコンテナに季節の花を植栽し、常陸太田を訪れる皆さんを迎えます。クリスマスには駅をリース等で装飾し、ライトアップします。

◆市民提案型まちづくり事業審査委員会委員

○塩原 慶子 委員長 ○菱沼 哲朗 副委員長 ○西野 寧 委員 ○生天目 操 委員 ○荷見 紀世美 委員 ○飯沼 幸子 委員

問市民協働推進課 市民協働推進係（内線 217・218）

市民活動ネットもぜひご覧ください。 <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/index.php?code=1117>

昨年度の活動状況



かなさ笑楽校で親子遠足
【子育て調査隊 ひこうき雲】



根岸のため池夏まつり
【常陸太田市大中町会】



常陸太田駅をリースで装飾
【チャエルシー・amis】



ハイキングコースの整備
【真弓山・台山ハイキングコース保全隊】

▶▶今月の朝市は7月21日(日)に市役所駐車場で開催します!◀◀

vol.4

朝イチnavi

酒井敏子さん (島町)

農業談義が楽しみ



すね。
いでの
れし
いです。



豊富な品ぞろえ

野菜作りが好きで、有機肥料を使い減農薬で体に良いものを作っています。

大根・キャベツ・ホウレンソウ・ネギ苗や花など、季節のものを少量ずつ多品種そろえるようにしています。山田川近くにある畑は砂目で水はけがよいため、これから季節はカボチャやスイカがおいしくできます。この朝市のお客様は自分で野菜や花を作っている方が多いので、育て方のお話しができるのもうれしいです。「去年買った花の苗がまた今年も咲いた」などとお話をもらえるとすごくうれしいですね。

見
るこ
とがで
きます。



麦畑が黄金色に輝く

新鮮な農産物等で毎回好評の常陸太田朝市。魅力ある商品を発信する出店者の方々を紹介していきます。

岡農政課 (☎ 33-8752)

中利員薬草生産組合

国産小麦の良さを味わって



川又勝行さん (中利員町)

薬草を製薬会社と契約栽培している農家で組織しています。普段

をしていますが、畑の空いている時期は小麦を中心に育てています。

小麦の種類は、うどん用の農林61の中力粉と、パン用のゆめしほう。

ゆめかおりの強力粉です。パン用の小麦粉は、契約した東京のパン屋さんに出荷していますが、胚芽の香りがして自然な色に焼き上がり、とてもおいしいと言つてもえます。6月頃には黄金色に輝く小麦の穂穂が風になびいてとても

美しい風景を

ひたちおおたの
made in
Hitachiota

逸品

④

市内には優れた農林水産物や加工品などが数多くあります。その中から市の特產品認証制度で認証された特產品を紹介していきます。

岡市特產品推進協議会事務局 (生産拡大・商品開発推進室 内 ☎ 33-8753)

米発酵アイス

J A茨城みずほ



希望小売価格
(税込)

80ml/200円



希望小売価格
(税込)

150ml/168円
500ml/395円
900ml/560円

里美のむヨーグルト

J A茨城みずほ

里美地区でのびのびと育てられた牛から搾った牛乳を使用し、丹念に発酵させたこだわりのヨーグルトです。しっかりしたコクとあっさりした飲み口で、バランスの良いおいしさです。食品添加物は一切使用していません。

梅の実ドリンク

J A茨城みずほ



希望小売価格
(税込)

200ml/200円

常陸太田市産の白加賀梅を使用したドリンクです。肉厚の白加賀梅が1個まるごと入っていて、サッパリした飲みやすいドリンクになっています。

暑い日の夏バテ防止におすすめの一品です。



常陸太田市特產品認証マーク



鯨ヶ丘の魅力をマップの中に

太田一高 JRC 部では、市や地元商店の協力のもと、鯨ヶ丘の街の魅力を発信するため「寄り道マップ」の作成に取り組んでいます。同部の1年生メンバー31人が中心となり、通学路でもある鯨ヶ丘の商店や歴史・文化などを調べながら作成しています。

部長の斎藤倫子さんは、「今年は新入部員が増えたこともあり、毎月鯨ヶ丘の道路の清掃を行っています。地域活動を行う中で、自分たちの通学路でもある鯨ヶ丘の歴史や文化などをもっと多くの人に知ってもらいたいと感じ企画しました。市内外の多くの学生が鯨ヶ丘を利用していますが、わからない面がたくさんあります。一人でも多くの人に魅力を知ってもらうきっかけになればと思います」と語ってくれました。

このマップは、今年の秋ごろ完成予定で、今後、太田一高の説明会や鯨ヶ丘のお店などに配布される予定です。



班ごとに各店を取材

お醤油屋さんに
インタビュー建物の絵を書くのは難しい
なあ構成はどのように
しようかなあ

みんなが取材してきたものをまとめているよ

マップができたら広報でお知らせします



太田一高 JRC 部の皆さん

ちょっと 寄り道

今月は栄町

銀杏とケヤキの大木



栄町に約1.7万m²（約5千坪）の広大な空き地があります。かつて大蔵省専売局の大きな倉庫が立ち並び、檜の木とタチブ（カラタチ）が周りを囲んでいました。秋になると農家の方が葉煙草を納めにやってきます。納め終わると現金を手にし、美酒に顔を赤らめ喜色満面。牛馬をいたわりながら荷台に乗って帰路に着いたそうです。昭和30年頃には、毎年11月23日に露天商が出てにぎやかになり、「たばこ祭り」と呼ばれ太田の秋の風物詩でした。時が流れ「産業祭」として継承、現在の「常陸太田秋まつり」の原点となりました。

当時をしのぶものは、専売所跡地にそびえる銀杏とケヤキの大木だけです。

来月は、「葉煙草」
つながりで、赤土
町さんにお願いし
ます。



紹介者
栄町
大森眞一さん

地域おこし協力隊がゆく !! つながりほん



私たちが地域
おこし協力隊
です！
【 】は主な活
動場所



COOPERATION PARTY OF LOCAL REVITALIZATION

茨城新聞に『里山トーク』寄稿開始☆

ブログ・Facebook、担当地区内ニュースレター、市広報紙、動画など、さまざまな媒体を利用して情報発信を行っていますが、5月22日から茨城新聞での連載が始まりました！！記者の方から「協力隊の活動を県内に広く発信してみては？」という提案で始まったのですが、新聞は多くの方が見ているのでとても有効な手段だと思っています。

記事では私たちの活動のこと、暮らしのこと、価値観・考え方のこと、常陸太田市の魅力的な場所・物・人などを紹介していきます。ブログなどとは異なる新聞ならではの書き方に苦戦しながらも、県内に向けて常陸太田市の魅力を伝えられるように、5人そろって奮闘しています。記事の掲載は毎週水曜日（他の記事によって変更の可能性有り）の県北欄です！1人ずつ順番に掲載していくだいています。ぜひご覧ください！



地域の方も紹介します！



美しい景色も紹介します！

里美・金砂郷で活動報告会を開催☆

協力隊の活動を始めてから、里美支部は3年目、金砂郷支部は2年目に入りました。昨年は里美支部で開催した活動報告会。今年はそれぞれの地区で、活動している地域の方向けに、里美では6月5日に、金砂郷では6月12日にそれぞれ開催しました。活動報告会は「地域の方々に私たちの活動方針・内容を知っていただきたい！」



かなさ笑楽校での報告会(金砂郷)

という想いから企画しました。市長さんや地区の議員さんをはじめ、多くの方々にお越しいただきました。

普段とてもお世話になっている方々にお越しいただける機会だったので、感謝の意味を含めて軽食を出させていただきました。里美支部では「けんちん汁とマイタケごはんのおか合わせ」を、金砂郷支部では「つけけんちんそば」を振る舞いました。里美では協力隊5人で作りましたが、金砂郷ではそば打ちなど地域の方々の協力をいただき提供することができました。協力隊にとって、地域の方向けに発表させていただくことで、節目にもなりましたし、意見交換の機会にもなりました。参加された方もそうでない方も、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



沼田邸での報告会(里美)

ライフステージごとに必要な 国民年金の手続きをお忘れなく

20歳になつたとき

（厚生年金・共済年金の加入者を除く）

年金事務所から「**国民年金被保険者加入届**」の用紙が送付されますので、届出をしてください。学生納付特例制度をご希望の方は、併せて学生証等（写し可）をお持ちください。

仕事を辞めたとき

（厚生年金・共済年金を辞めたとき）

仕事を辞めたり、雇用形態が変わつたりして、厚生年金・共済年金を辞めたときは、国民年金に加入することになりますので、**国民年金の資格取得の届出**をしてください。

○持参するもの 年金手帳・退職日がわかるもの・印鑑

厚生年金・共済年金加入者の扶養をはずれたとき

配偶者が退職したり、本人の収入が増えたりして、厚生年金・共済年金の扶養をはずされた方は、国民年金に加入することになりますので、**種別変更の届出**をしてください。

○持参するもの 年金手帳・扶養からはずれた日がわかるもの・印鑑

仕事に就いたとき、厚生年金・共済年金加入者の扶養に入つたとき

就職等により厚生年金・共済年金に加入したときや、厚生年金・共済年金の扶養に入つたときは、手続きは勤務先等で行いますので、市役所の窓口で国民年金の手続きをする必要はありません。また、厚生年金・共済年金に加入した月の分から保険料を納める必要はなくなります。

住所・氏名が変わったとき

国民年金に加入している方が、転居や結婚などで住所・氏名が変わつたときは、**住所・氏名の変更届出**をしてください。

○持参するもの 年金手帳・印鑑

60歳になつたとき

60歳になつた方は、特に手続きの必要はありません。保険料の納付は、60歳到達月の前月分までとなります。

*60歳までに25年の年金受給資格期間に達しない方等は、65歳になるまで任意で国民年金に加入することができます。

まで任意で国民年金に加入することができます。

老齢基礎年金を請求するとき

原則として、老齢基礎年金を受給するには65歳からです。申し出により、60歳からでも受給できますが、年金額が減額されますので注意が必要です。

*請求書は、受給権を満たした方に對し、65歳になる2～3カ月前に届きます。

年金受給者が亡くなつたとき

年金受給者が亡くなつたときは、**年金受給権者死亡届**を提出してください。また、未支給の年金があるときは、あわせて**未支給年金請求書**を提出してください。

*未支給の年金を受けることができる人は、亡くなつた方と生計を同じくしていた、配偶者・子・父母・孫・祖父母・兄弟姉妹です。

○持参するもの 年金証書・請求者の口座番号がわかるもの（通帳）・印鑑

各種届出先 保険年金課年金医療係、各支所市民生活課保険福祉係

*各提出書類は年金事務所または市役所の各窓口にあります。

年金に関する問い合わせ

水戸北年金事務所 国民年金課
☎ 029-231-2381

統合失調症とは？

統合失調症は、ここ数年増加傾向にあり、「躁うつ病」と並んで代表的な精神の病気です。およそ100～120人に1人の割合で発症するとと言われていて、日本には約79万5千人の患者さんがいます。

どんな病気？

統合失調症は、思考や行動、感情を統合する能力（一つの目的にそつてまとめていく能力）が低下する病気です。統合する力が長期にわたって低下するため、精神面へ症状が現れます。

原因は？

統合失調症が発症する原因については、まだ詳しく解明されていませんが、脳をはじめとした神経系が関係していると考えられています。

過剰なストレスが発症のきっかけとなり、さまざまな要素が影響し、発症に至ると言われていて、環境や患者さんの性格、遺伝が直接の原因ではありません。

症状は？

◆幻覚 実際にはないものを感じてしまう状態。たとえば「幻聴」は、誰もいないのに「私の悪口」を話す声が聞こえるなどと訴えます。

◆妄想 誤った考えであるにもかかわらず、それが正しいと確信している状態。たとえば「被害妄想」は、事実ではないのに「私は狙われている」などと訴えます。

◆その他の症状 ○人との関わりに興味を失うため、極端に身だしなみが乱れたり、部屋に物が散乱したりします。

○感情が鈍くなり、表情に動きがなくなります。

○記憶力や集中力などが低下。単純な作業でもやり遂げることが困難に。

主な治療法は？

「薬物療法」と「心理社会的療法」です。

薬物療法の基本は、抗精神病薬による治療です。抗精神病薬は、脳の働きを調整することで統合失調症の症状を改善させ、再発を防止します。

心理社会的療法は、知識や技術を身に付けて、社会への復帰を目指します。入院だけでなく、退院後はデイケア（デイサービス）などに通いながら治療を続けます。

◆自立支援医療制度や障害者手帳制度などを利用することができます。

◆精神保健相談

精神科医・保健師が、心の悩みの相談に応じ、症状によって治療の必要の可能性、方向性を判断します。

本人の症状によって直接で相談にも応じます。

きれない場合は、家族の方の相談にも応じます。

◆とき 8／28、9／25、

10／23、12／25、平成26

年1／22、2／26、3／

26 午後1時30分～4時

◆ところ 総合保健センターアー（総合福祉会館内）

3回（火曜日）

月1～2回（木曜日）

*時間はともに午前10時～午後3時

まわりの協力を得ながら、自分の目標を見つけ、達成しましょう。

◆精神保健センターアー（総合福祉会館内）で、月

3回（火曜日）

月1～2回（木曜日）

*時間はともに午前10時～午後3時

まわりの協力を得ながら、自分の目標を見つけ、達成ましょう。

◆精神保健センターアー（総合福祉会館内）で、月

3回（火曜日）

月1～2回（木曜日）

*時間はともに午前10時～午後3時

まわりの協力を得ながら、自分の目標を見つけ、達成しましょう。

◆精神保健センターアー（総合福祉会館内）で、月

3回（火曜日）

月1～2回（木曜日）

*時間はともに午前10時～午後3時

ふるさとの偉人



大正時代の町屋発電所。現存はしていない。昭和31年まで稼働していた



今も残る旧町屋変電所。町屋発電所の変電施設として、明治42年に建設。当時の人々は「電気見たけりや町屋へ行け」と自慢したという



茨城に初めて灯りをともした
“電力の父”

前島 平

前島平は、慶応元年

(1865)、上太野村(水戸市)生まれ。15歳の春、太田

村(常陸太田市)の亀宗呉服店に丁稚奉公に上がりまし

た。一生懸命な働きぶりと誠実な人柄が見込まれ、20歳のとき亀宗の本家「亀半」の婿養子になりました。家業のかたわら商工会議所の役員、町会議員、郵便局長などを務め、太田町の実業界のリーダーとなります。

転機が訪れたのは明治37年(1904)、電気関係の外交員の話に感激し、電気事業が郷土繁栄の原動力になると確信。明治38年(1905)に茨城で初の電気会社「茨城電気株式会社」を興し、水力発電所や火力発電所を建設。明治40年(1907)、県内で初めて戸に電灯がつき、明治44年(1911)には太田町や町屋村に灯りがともりました。その後も事業を拡大した「茨城の電気王・前島平」は、昭和8年(1933)、69歳でこの世を去りました。

(参考文献『常陸太田市の歴史散歩』)

お米 de スイーツ④

米×ワッフル×いちご



発案者の一言

鈴木則良さん
(大方町)

かなさま楽校のイベントで行った、体験教室のためになったレシピが始まりです。常陸太田市産の苺に合うように、配合など工夫を凝らして作っています。

材料 (5個分)

米粉	130g	無塩バター	15g
ベーキングパウダー	5g	コンデンスマルク	15g
砂糖	40g	いちご	5個
卵	1個	生クリーム	少々
牛乳	100ml	ミント	5枚
サラダ油	15g		

常陸太田市産の米粉を使ったスイーツコンテストで入選した作品のレシピをご紹介していきます。

園生産拡大・商品開発推進室(☎ 33-8753)

作り方

- ①牛乳・サラダ油・無塩バターを鍋に入れ、火にかけて60℃くらいに温める。
- ②ボウルに米粉・ベーキングパウダー・砂糖を合わせておく。
- ③溶き卵に①を3回くらいにわけて入れ、混ぜる。コンデンスマルクを混ぜる
- ④②に③を数回にわけて入れる。
- ⑤ワッフルの型で焼く。
- ⑥好みで、いちご・生クリーム・ミントをかざる。

入選した作品をさらに改良した米粉のワッフルが、あひるの工房cafe(東三町)の店頭で販売されています(午後1時~5時(雨天休止))。鯨ヶ丘を散策しながら、焼きたてのワッフルはいかがですか。



みんなで参加して盛り上げよう!

第25回太田まつり

問 太田まつり運営委員会事務局
(商工観光課内 72-8071)

鯨ヶ丘夏舞台

8月14日 水

荒天中止

8月15日 木

雨天順延

とき

栄町～東一町～東三町

午後4時30分～9時

内容

市民みこし・天神ばやし等によるパレード、久自楽舞、昔の遊び体験ほか

第16回竜神峡灯ろうまつり

8月12日 月～15日 木

午前8時30分～午後9時頃
午後5時から渡橋料無料

《灯りの夕べ》

大吊橋に飾られた500基の灯ろうと100本の竹灯りが、竜神峡の幻想的な夜を演出します。

《風鈴展》

日本各地の風鈴が涼しげなハーモニーを奏でます。

灯ろうまつりで対岸側のアンカレイジ
デザインが初披露されます。

物産センター、レストラン、
森の風も午後9時まで営業

《フォトコンテスト》
テーマ「灯ろうまつりと夏」

第33回常陸太田市女子バレー
ボール大会
「6月2日／山吹運動公園市
民体育館」

①葵クラブ ②みなみVC
③MAX、スマイルーズ

問 市観光物産協会水府支部

☎ 85-1116

◇東日本大震災義援金

(5月24日～6月20日受入分)

横山亮次 様 1万円／匿

名の方 1千円

義援金累計

1億160万7082円

◇ふるさと常陸太田

(5月22日～6月25日受入分)

ふるさと納税により、寄附
をおいた方です。

川又一雄 様(仙台市青葉

区) 10万円「指定なし」

／匿名の方(市内) 2万

円「指定なし」／匿名の方
(市内) 1万円「指定なし」

（市内） 1万円「指定なし」

スポーツフラッシュ

(敬称略・丸数字は順位)

第27回B&G会長杯屋外ゲー

トボール大会 「5月29日／天
下野運動公園運動広場」

①茅根丸山会B ②中西 ③

和久やわらぎ会

◇ところ
○花火大会 阿漕ヶ浦公園

○イベント JR東海駅東
大通り

出店等

○イベント 東海音頭・山
車・子どもみこしなどの
パレード、出店等

*内容は変更になることがあります。

問 東海まつり実行委員会

(029-283-2141)

となりのまちから

第35回東海まつり

東海村の三大まつりの一つである「第35回東海まつり」が盛大に開催されます。

皆さんお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

◇とき

○花火大会 8月10日土

午後7時～8時30分

*荒天時は延期(開催日
未定)

○イベント 8月11日日
午後2時～8時30分
*荒天時中止

◇内容

○花火大会 阿漕ヶ浦公園

○イベント JR東海駅東
大通り

出店等

○イベント 東海音頭・山
車・子どもみこしなどの
パレード、出店等

*内容は変更になることがあります。

問 東海まつり実行委員会

(029-283-2141)



ひたすらに男体山を目指す

おもてなしの手料理を選手が完食

5 奥久慈トレイル 50K 71人が61kmの過酷なレースに挑戦

奥久慈の山や川、谷を駆け巡る全長 61 km の難コースに挑むランナーたち……。6月2日、毎年恒例の「OSJ 奥久慈トレイル 50K」が開催され、全国から集まった 571 人が出走しました。14 時間という規定内に完走できたのは 292 人（完走率 51%）という厳しいレース。途中には地域住民によるエイド（休憩所）が設けられ、地元の方たちから選手に、水や食料の提供などの温かい心のこもったおもてなしがありました。応援のメッセージを書いたしおりや声援を送られた選手たちは、元気を取り戻してゴールの竜神大吊橋を目指し走り出していました。



網に虫たちを追い込む

どんな生き物が見つかったかな

命を育む水の大切さを学ぶ ふるさとの水づくり推進事業

6月5日と6日、ふるさとの水づくり推進事業の一環として「第8回水生生物の調査」が行われ、機初小・金砂郷小・水府小・小里小の児童が参加しました。これは山田川と里川の上・中流域で、水生生物の数を調査することにより、子どもたちに水の大切さを知ってもらおうと続けられているものです。子どもたちは、命を育む安全・安心な水が、豊かな森や川に育まれていることを知り、自分たちの手で環境を守っていくことが重要だと感じることができました。

3 谷河原町の花菖蒲園でコンサート 3000株の花で安らぎの地域づくり

6月23日、谷河原町会が整備した花菖蒲園で鑑賞会が行われ、多くの方が訪れました。佐竹小東門近くの花菖蒲園は、地元谷河原町会が地域の活性化を進めるため、4年前に種から育て整備したもので、多品種で色とりどりの花菖蒲を楽しむことができ、地元の憩いの場となっています。



水府オールスターズの生演奏で聴き慣れた名曲を楽しんだ

国道349号フラワーロードに幕 フラワーロードファイナル

平成3年のクリスト・アンブレラ展を契機に、国道349号沿いに花を咲かせる運動として始まったフラワーロード。このたびの道路拡幅決定により、6月8日にファイナルイベントが行われました。市役所本庁には、今まで協力していただいた40団体約150人の皆さんが出場し、駐車場の花壇を整備。長年の活動の思い出話に花を咲かせました。





①たけのこゲット！ ②手打ちうどんおいしいね
③かなさ笑楽校でそば打ちも体験

龍ヶ崎の中学生が本市で教育旅行 民泊で体験交流

5月29～31日、龍ヶ崎市立中根台中学校の2年生145人が、教育旅行で県北地域を訪りました。

29～30日には、そのうち約50人の生徒が、里美地区と金砂地区に民泊しながら、農業体験や夕食作りなどを行いました。生徒たちは雨の中、竹林でタケノコ狩りや野菜を収穫したり、虫にビックリしながらも作業を楽しんでいました。また採った野菜でサラダを作ったり、タケノコの皮をむくなど、家庭では味わえない経験をしていました。



同窓会での利用はかなさ笑楽校で初めて

かなさ笑楽校で旧友と再会 母校で楽しい同窓会

6月19日、旧金砂中学校卒業生29人（昭和34年卒）が、かなさ笑楽校で同窓会を開きました。記念撮影や懇親会をとおしてなごやかに旧交を温めました。参加者は「当時の学校もここにあった。昔学んだ場所で宿泊もできる同窓会ができてうれしい」と話していました。



①大学生の Manaho ②ゴスペルグループ LOVER'S
③出演者全員のラストジャムセッション

第13回里美カントリーミュージックフェスティバル 音楽で広がる交流の輪

第13回里美カントリーミュージックフェスティバルが、6月1日・2日の2日間、里美ふれあい館イベント広場で開催されました。今年は県内外から、大学生シンガーやママさんゴスペルグループなど多彩なアマチュアバンド21組が集合。アメリカンブルーグラスやカントリー音楽などを演奏し、集まったお客さんを楽しませていました。



益子太田警察署長から
委嘱状が交付された

反射材の効果は絶大

反射材着用推進リーダー委嘱状交付式 反射材で交通事故から身を守る

夜間の高齢者の交通事故を防ごうと、市と太田警察署（益子正寛署長）は5月30日、市老人クラブ連合会（舟橋高昭会長）の役員20人に「反射材着用推進リーダー（キラリリーダー）」を委嘱しました。キラリリーダーは、反射材付きの服装を着用して、老人クラブ会員や地域の高齢者に反射材の活用を呼びかけるもので、任期は1年。益子署長は「日常生活を通じて反射材用品の視認効果や有効性を示しながらの着用推進をお願いします」と述べました。

ひたちおおた てくてくウォーク

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。



問 文化課エコミュージアム推進室（内線 541）

距離：約8km 所要時間：3時間

今回は折橋町を歩いてきました。その昔、殿様が川にかかる橋を渡った時に橋が折れたため、折橋の地名が付いたという伝説があります。この他にもさまざまな伝承や歴史を持つ地域です。長い階段の先にある折橋天満宮では数年に一度祭礼が行われていて、神輿が渡御するときに「清水のささら」と呼ばれる獅子舞が奉納されます。今回のてくてくウォークは、瑞竜中生と北中生の職場体験を兼ね取材を行いました。生徒たちにとって地域を知る良いきっかけとなればうれしいです。

職場体験レポート



北中2年 大津秀市さん（前列左）
僕が知らない地域って結構あるんだなということを知りました。特に印象に残っているのが下滝です。下滝の水は本当にきれいでした。身近なところにもこんなにきれいな水があり、日本の水が世界一と言われる理由が分かった気がします。今度、僕の家の近くの山も歩いてみようかなと思っています。

③ 横川の下滝



横川温泉郷の先にあり、駐車場も広く車から降りてすぐにアクセスできる。観瀑台からの眺めもすばらしい

2 横川温泉郷



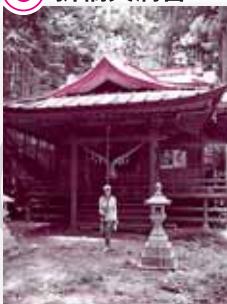
3軒の温泉宿があり、その昔八幡太郎義家がお湯に入り傷を癒したところ、4日でその傷が完治したことから「四日の湯」と呼ばれるようになつた

5 茨城百景の碑



「天竜院と里川渓流の碑」があり、茨城百景のひとつとされる

⑥ 折橋天滿宮



学問の神・菅原道真公がまつられてい
る。天満宮の祭礼で
神輿の露払いとして
清水のささらの獅子舞が行われる

至里美中

スタート・ゴール

1

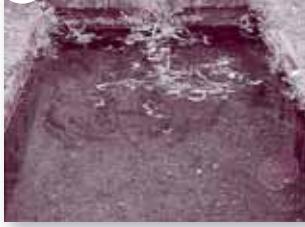
折樁田

The map shows the route from the Start-Gate at Ibaraki Cultural Center to Oshimachi Hyakkei. The route is highlighted in pink. It starts at the Ibaraki Cultural Center (スタート・ゴール) and follows a path along the Tenryū River (天竜川). The path leads through a wooded area, crosses a bridge over the river, and then turns inland. Along the way, two landmarks are marked with red squares and numbered circles: ⑥折橋天満宮 (Ohashi Tenman-gū) and ⑤茨城百景 (Ibaraki Hyakkei). The river is labeled '里川' (Naka River) and '天竜川' (Tenryū River). A parking area 'P' is also indicated on the map.

折橋町の住民グループ「折橋芸能・農部（弓野征司会長）」が

整備したカブト虫の里。今年は虫取り体験に加え、ヤマメのつかみ取りやバーベキューもできる(7月13日～)

4 清水の井戸



地名（字名）の由来となった井戸から清水がこんこんとわき出している。またこの地区では「清水のささら」と呼ばれる獅子舞が伝承され市の無形文化財に指定されている



機初小学校

■児童数376人

「夢いっぱい」の
学校に――

坪 宏寿 校長

夢のある人は希望がある
希望のある人は目標がある
目標のある人は計画がある
計画のある人は行動がある
行動のある人は実績がある
実績のある人は反省がある
反省のある人は進歩がある
進歩のある人は夢がある

～吉田貞雄
「夢の八訓」より～

学校自慢！

昨年度まで連続6年間「体力づくり優秀賞」を受賞するなど、体力づくりに力を入れています。毎朝、5・6年生は登校すると元気にグラウンドを走つていい汗を流し、さわやかな気持ちで1日をスタートさせています。

たと誰もが感じる学校づくりをしています。



キマッタ！！運動会での組み体操

機初小学校は、昨年度、佐都小学校と河内小学校が加わって新しくなり、いろんな「いっぱい」ができました。13の学級は、学級委員を中心まとま

る13の学級は、学級委員を中心まとまる「なかよし」として、13の学級は、学級委員を中心まとまる「なかよし」を深めるなど、統合して良かつたと誰もが感じる学校づくりをしています。



地域と連携し、福祉をとおして、地域の人と進んで関わることのできる心豊かな児童への成長を願っています。

寄りの交流を図っています。



おしゃべりが楽しい食事サービス

を深めるなど、統合して良かつたと誰もが感じる学校づくりをしています。

13の学級は、学級委員を中心まとまる「なかよし」として、13の学級は、学級委員を中心まとまる「なかよし」を深めるなど、統合して良かつたと誰もが感じる学校づくりをしています。

また、朝の会と帰りの会でのにぎにぎ運動や腹筋運動、昼休みの外遊びなど、運動の日常化に取り組んでいます。一方では、子ども達の多くが核家族という家庭環境を考慮し、高齢者とのふれあいを大切に、学区内の高齢者宅に児童がおじやまして一緒に昼食をとったり、話をしたりしています。また、委員会の時間には、はたそめ介護ステーションでお年寄りとの交流を図っています。

13の学級は、学級委員を中心まとまる「なかよし」として、13の学級は、学級委員を中心まとまる「なかよし」を深めるなど、統合して良かつたと誰もが感じる学校づくりをしています。

一方では、子ども達の多くが核家族という家庭環境を考慮し、高齢者とのふれあいを大切に、学区内の高齢者宅に児童がおじやまして一緒に昼食をとったり、話をしたりしています。また、委員会の時間には、はたそめ介護ステーションでお年寄りとの交流を図っています。

がんばっています！
朝のいい汗かき隊

部活がんばってます

世矢中バスケットボール部



県大会出場を目指す

水府中吹奏楽部



県大会を目指して

「攻守の入れ替えが激しく、点数がたくさん入るところがバランスの特徴。ショートをめぐる1対1の攻防が醍醐味ですね」と語る顧問の佐藤裕輔先生。練習に励む部員は3年生7人、2年生3人、1年生10人。キャプテンの久保木愛絵さんは、「ポジションはカーボード。ディフェンスで相手を止めたり、自分でイメージしたプレーができるうれしいです。自信を持って前を見てプレーするように心がけています」と力強く話してくれました。

きびきびとした動作で練習に励む3年生5人、2年生6人、1年生3人の“演奏家”たち。チユーバを担当する部長の會澤野花さんは、「基本がしっかり合っています。学年の壁はありません」。顧問の梶山璃奈先生は、「地域のイベントや小学校などで聴いてもらうことも多いですね。周りの方々に支えられていることに感謝し、一人ひとりが責任を持つて演奏することが大切」と話していました。

園児たちのギャラリー

今月は「金郷幼稚園」
「金砂郷保育園」で～す (^0^)/

七夕飾り

どんな願い事にしようかな…。友達とわくわくドキドキ話し合いながら短冊に願い事を書いたよ。大きな笹飾りは、とっても背が高くて空まで届きそうだね。みんなの願い事かなうといいな！！



年長さん（ぞう組）

おめでとう！はじめての誕生日

元気に
すくすく

7月で1歳です！



菊本紗衣ちゃん
7月16日（幡町）



石川煌くん
7月17日（大中町）



江幡優芳くん
7月17日（亀作町）



齋藤楓月くん
7月23日（天神林町）



助川虹心ちゃん
7月9日（山下町）



金子心結ちゃん
7月13日（瑞龍町）



小池凜ちゃん
7月24日（馬場町）



鯉渕啓太くん
7月24日（山下町）

お子さんの満1歳の記念に写真を掲載してみませんか。掲載希望の方は、任意の用紙に必要事項を記入し、写真を添えてお申し込みください。

◇対象 市内に住所を有する平成24年9月生まれのお子さん（9月号掲載分）

◇応募締切 8月8日㈭

◇必要事項 お子さんの氏名（ふりがな）・性別・生年月日・住所、応募者（保護者）の氏名・電話番号

◇その他 メールの場合は写真データを添付してください（JPEG形式で3MB以内）。応募された写真是返却しませんのでご了承ください。

申問 情報政策課広報広聴係（〒313-8611 常陸太田市金井町3690／メールアドレス joho2@city.hitachiota.lg.jp／内線303・304）

表紙に
よせて

県北地域を訪れた中根台中（龍ヶ崎市）2年生の教育旅行の様子です。本市では里美地区に加え金砂地区でも民泊を開始。生徒たちは農業体験など貴重な時間を過ごしました。さあこれから収穫菜！おいしいご飯づくりだあ（関連記事19P）

発行 常陸太田市／編集 情報政策課 〒313-8611 常陸太田市金井町3690 ☎72-3111（内線303・304） Fax72-3002

*広報ひたちおおたは市のホームページでもご覧になれます URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>